

地域住民一体となった維持管理コンテスト

水土里ネット山田五ヶ村管内で展開されている、多面的機能支払交付金活動組織（20の下部活動組織）が実施している農地維持活動・資源向上活動の取り組みについて、毎年度実施している維持管理コンテストと共催で21世紀土地改良区創造運動を実施しています。

- ① 管内を21の維持管理ブロックに分け、その維持管理ブロックを母体とした農地・水保全管理支払交付金活動組織に対してコンテストを行い、「最優秀賞、優秀賞、農村環境賞、努力賞」の表彰を行うことにより、各活動組織の維持管理に対する啓発と競争意識の高揚に努める。
- ② 21創造運動と農地・水・環境保全向上対策と連携した取り組みを行うために、農家・非農家を含めた地域ぐるみでの効果の高い取り組みを目指すための研修会を開催し、その後の懇親の場を介して情報交換と地域融和を図る。

各活動組織の代表（代理出席も可）が各地区の実施状況を巡回し、項目別に採点しながら実施内容の説明を行いました。各活動組織において、それぞれ工夫した取り組みが見られ、活動組織間の連帯意識の高揚や情報交換の場としてなくてはならないものとなっております。

また、基幹水利施設である山田頭首工の現地視察を経て、農業用水利施設の重要性や水土里ネットが行っている維持管理活動のPRにも努めながら、多面的機能支払交付金制度を通じて大きな効果が生まれつつある、地域住民との交流活動（農家・非農家を巻き込んだ集落環境、生活用水の確保等）、更新期を迎える土地改良施設の更なる長寿命化対策の啓発にも努めております。

この維持管理コンテストは本年で28回を数え、水土里ネット山田五ヶ村の21世紀土地改良区創造運動の中核を担う活動となっております。今後とも創意工夫に努めながら、水土里ネットの大切な役割を地域住民に伝えていきたいと考えております。



活動体制	
実施主体	水土里ネット山田五ヶ村（雄勝郡山田五ヶ村堰土地改良区）
後援・連携	多面的機能支払交付金活動組織、維持管理委員会、維持管理ブロック委員会
実施期間	9月12日
参加者	水土里ネット役職員、多面的機能支払交付金活動組織役員他35名
報道関連	秋田県雄勝地域振興局農林部農村整備課
活動実施年数	13年目（H14年～）
連絡先	〒012-0055 湯沢市山田字中屋敷139番地 雄勝郡山田五ヶ村堰土地改良区 TEL. 0183-73-0438
その他	東北推薦（H15）県奨励賞（H18）農林水産大臣表彰（H18）東北地方大賞（H19）21創造運動大賞（H19）

【活動内容に対する自己評価】 水土里ネット山田五ヶ村（倉田 一治）

○活動の目標及び達成率	目標 農地・水保全管理支払制度との連携 達成率 90%				
○活動に対する評価	更新期を迎える土地改良施設の長寿命化対策のため、多面的機能支払交付金等の制度を活用し、地域住民の手によるみんなの維持管理活動を心掛けている。				
判定基準	自己判定（達成度）		判定基準	自己判定（達成度）	
	判定	評価等		判定	評価等
1. 取組体制について			②運動の発展・拡大	B	多面的機能支払交付金活動組織や集落との連携を図る。
①役職員・組合員の参加	A	農地・水保全管理支払制度により積極的に活動に参加。	③運動の計画性	A	世代交代が進む組合員や地域住民に対する啓蒙・啓発。
②後継者育成の工夫	B	過疎化、高齢化の進展により組織毎の後継者育成が課題。	4. 運動の成果		
2. 活動の意欲性について			a. 組織活性化	B	継続性を持った取り組みにより意識向上を図っている。
①基本理念の設定	A	地域住民参加型の維持管理体制の確立が目標。	b. 地域農業	B	農地の保全管理を含め、良好な生産基盤を確立したい。
②地域の歴史等の伝承	A	管内維持管理体制の統一により、地域資源を保全。	c. 地域コミュニティー	C	小学校等との連携が不定期となっており、今後の課題。
③運動の先駆性	A	農地・水保全管理支払制度と密接に連携。	d. 地域資源管理	B	多面的機能支払交付金活動組織や中山間等集落協定とも連携を図り、地域資源の保全に努めている。
3. 運動の継続性・発展性			5. 今後の課題等について		
①運動の継続性	A	27年前から毎年維持管理コンテストを実施している。			

（自己判定）A：大いに達成している B：達成している C：少しは達成している D：達成していない E：その他